

## 中目黒GTプラザホールの利用可能期間の見直しについて

### 1 見直しに至った経緯

中目黒GTプラザホール（以下「GTプラザホール」という。）は、中目黒駅からのアクセスの良さなどの理由から年間利用率は、平成17年度以降常に90%を超えており、特に平成24年度以降は95%を超える状況である。

また、ここ数年は、下記の要因により利用予約抽選会に参加しても、利用希望日や希望する時間帯を予約できない団体が増えており、区民や利用団体から利用予約方法等の改善が求められている。

#### ① 利用予約抽選会参加申込み団体数の増加

資料1「GTプラザホール利用抽選の状況」のとおり、平成24年度の847から平成26年度は1,143と34.9%増となっている。

#### ② 連続複数日利用件数の増加

資料2「GTプラザホール連続利用実績」のとおり連続した複数日の利用件数は平成24～26年度にかけて、15件から47件へと増加している。さらに資料3「GTプラザホール連続利用日数別団体数」のとおり、利用希望の高い金曜から日曜あるいは月曜祝日にかけて連続（3日以上）の利用予約をする団体数の増加（4件から23件）により利用予約可能団体数及び利用予約可能コマ数の減少が生じている。

以上の結果、利用可能コマ数（1か月最大93コマ）に変動はないため、抽選会に参加して利用希望日に利用予約できた団体数の割合は平成24～26年度にかけて、53.7%から31.3%へと低下しており、利用希望日の予約が極めて取りにくい状況が生じている。

そこで、GTプラザホールの設置目的や利用の現状を踏まえ、区民をはじめ様々な団体の日ごろの芸術文化活動発表の場の提供、あるいは区民が様々な芸術文化に触れる機会を増やすため、GTプラザホールの利用可能期間を見直し、利用予約可能団体数の増加を図る。

### 2 見直しの考え方

#### (1) 利用可能期間の見直し

現在、パーシモンホール（大ホール、小ホール）と共通に定められている利用可能期間（同一の月において3日又は連続する7日）を、GTプラザホールについてのみ2日とする。

## (2) GTプラザホールの連続利用日の扱い

現在は、1回に予約できるのは1利用日又は連続利用日(最大7日)である。今回の見直しでは、2日間連続利用(例:1日目リハーサル、2日目本番)については、抽選方法を1回で2利用日分まで予約可能と変更することで対応する。

## 3 期待される効果

利用予約可能期間を2日に見直すことにより資料3及び4のとおり、2日を超えた利用日数分だけ新たな利用可能日及び利用可能コマ数が生じる。このことにより、以下の効果が期待される。

- ①利用予約可能団体数の増加
- ②金曜から日曜あるいは月曜祝日にかけての独占的利用の回避
- ③時間帯コマの供給増 (利用可能期間2日が「連続」を条件としないことで時間帯コマの供給が見込まれる。)

## 4 今後の予定

- 平成27年11月 第四回定例会に目黒区文化ホール条例の改正議案を提出
- 平成27年12月 めぐる区報等による周知
- 平成28年5月以降 改正条例施行(平成28年11月利用分から適用)

以 上

## 【参考】

### 目黒区文化ホール条例 (利用手続等)

#### 第8条

2 施設の利用については、同一人が次の各号に掲げる施設につき当該各号に定める期間を超えて利用することはできない。ただし、区長が必要があると認めるときは、この限りでない。

- (1) 大ホール、小ホール及び分館のホール 同一の月において、3日又は連続する7日
- (2) リハーサル室、練習室、会議室及び保育室 同一の月において3日。ただし、大ホール及び小ホールと併せて利用する場合にあっては、前号に定める期間

中目黒GTプラザホール【施設概要】: 平土間形式(160㎡)、定員150名

## 中目黒GTプラザホール

利用可能期間見直しによる予約パターン例（金・土・日曜の夜間にダンス等を行う場合）

現行（連続する3日による利用）

	(金曜)	(土曜)	(日曜)
午前		○	○
午後		○	○
夜間	○	○	○

現行規定では連続使用の場合、全ての時間帯コマの予約が必要

↓

見直し後（2日利用）

※利用予約抽選会方法を変更し、1回で2利用日分まで予約可能とする。

可能な予約方法

	(金曜)	(土曜)	(日曜)
午前	■	○	○
午後	■	○	○
夜間	■	○	○

	(金曜)	(土曜)	(日曜)
午前	■	■	○
午後	■	○	○
夜間	■	○	○

	(金曜)	(土曜)	(日曜)
午前	■	■	■
午後	■	○	○
夜間	■	○	○

	(金曜)	(土曜)	(日曜)
午前	■	■	■
午後	■	■	■
夜間	■	○	○

	(金曜)	(土曜)	(日曜)
午前	■	■	■
午後	■	■	■
夜間	○	■	○

	(金曜)	(土曜)	(日曜)
午前	■	■	■
午後	○	■	○
夜間	○	■	○

などのパターンが想定される。

見直し後は、「連続」を要件としないため必要な時間帯コマの予約が可能になり、新たな利用可能な日又は時間帯コマ（■で表記）の発生が見込まれる。